

## 平成26年度事業報告

### I 事業実施概要

本会は、健康でたくましい県民の育成を図るため、県民総スポーツならびに競技力向上を目指して積極的に諸事業を実施した。

特に、2018年に開催する「福井しあわせ元気国体」に向けて、国体直前の強化練習会や冬期間における遠征等の競技力向上対策に取り組んできた。その結果として長崎国体では過去最高点を獲得し、念願の天皇杯10位台（17位）を確保することができた。

また、県と協力して無料職業紹介事業「スポジョブふくい」を運営し、福井国体に向けて競技力の高い選手の就職支援を実施することとした。26年度では、26競技で48名の新戦力の獲得に目処がつき、福井国体に向けて、確実な競技力向上を図っている。

### II 事業内容

#### 1 競技会開催事業

##### ①県民スポーツ祭開催事業

| 大会名       | 開催地  | 大会期日                                | 参加者総数   |
|-----------|------|-------------------------------------|---------|
| 14県民スポーツ祭 | 県下一円 | 平成26年6月～平成27年2月<br>総合開会式：平成26年6月14日 | 42,376名 |

##### ②スポーツ体験事業

・「1県民1スポーツ」の理念を推進

| 区分                        | 開催地                | 開催期日                      |
|---------------------------|--------------------|---------------------------|
| 親子スポーツ体験                  | 鯖江市総合体育館           | 平成26年6月14日（土）             |
| 国体準備委員会イベント<br>・スポーツ体験ブース | サンドーム              | 平成26年12月<br>20日（土）～21日（日） |
| 冬季ファミリースポーツ<br>フェスタ       | 敦賀市総合体育館<br>サンピア敦賀 | 平成27年2月22日（日）             |

#### 2 関係団体育成事業

|   | 事業名                | 内容   |
|---|--------------------|--|
| ① | 社会体育振興事業           | 本会加盟の17市町体育協会・48競技団体が県下各地域、各競技・種目毎に行うスポーツ普及振興事業に対して助成を行った。   |
| ② | 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業 | クラブ育成アドバイザーを配置し、総合型地域スポーツクラブの創設・育成を推進している。<br>設立クラブ数 設立25クラブ<br>設立準備1クラブ                               |
| ③ | 指導者協議会育成事業         | 福井県スポーツ指導者協議会の育成・強化および日本体育協会公認スポーツ指導者の資質向上・活動促進を図るため、福井県スポーツ指導者協議会に対し助成を行った。<br>スポーツ指導者協議会（会員数：1,677名） |

### 3 スポーツ指導者育成事業

|   | 事業名        | 内容   |
|---|------------|--|
| ① | 指導者養成講習会事業 | <p>日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づき、指導者の公認資格取得をすすめ、県内各地のスポーツ指導現場で活躍できる指導者を養成した。</p> <p>指導員養成講習会 4競技団体（参加者：83名）</p> <p>(1) カヌー 10月25日～11月3日の5日間 5名</p> <p>(2) 山岳 11月2日～11月24日の4日間 22名</p> <p>(3) バスケットボール 11月1日～1月18日の6日間 44名</p> <p>(4) 弓道 9月21日～2月8日の6日間 12名</p> |
| ② | 指導者研修会事業   | <p>県内における日本体育協会公認スポーツ指導者のさらなる資質向上と活動促進および指導者の連帯感を深めるために、スポーツ指導者研修会を開催した。</p> <p>平成26年7月26日（土） 福井県立大学（参加者：134名）</p> <p>平成27年2月22日（日） ユーアイふくい（参加者：243名）</p>  |

### 4 競技力向上事業

「福井県競技力向上基本計画」に基づき、積極的かつ効果的な事業展開を図った。

|   | 事業名           | 内容  |
|---|---------------|---|
| ① | 競技力向上対策事業     | <p>(1) 国民体育大会、各種全国大会に向け競技力の向上対策を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国体強化対策事業 41競技</li> <li>・プレ強化事業 16競技（618.5点）</li> <li>・特別強化コーチ配置事業（バドミントン、レスリング、カヌー）</li> <li>・専門トレーナー派遣事業</li> <li>・指定競技チーム力向上事業</li> <li>・特別強化競技冬季集中事業</li> </ul> <p>(2) ジュニア選手の育成強化（一環指導） 40競技</p> <p>(3) 平成30年福井国体に向けた指導者育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日体協公認上級資格の取得推進</li> </ul> <p>受講者：6団体 6名</p> |
| ② | 積善会少年スポーツ振興事業 | <p>ジュニア選手の発掘・育成と競技力向上対策を行った。</p> <p>(1) ジュニア教室開催（競技数：5団体）</p> <p>(2) 福井国体に向けたジュニア選手育成強化事業（競技数：1団体）</p> <p>(3) リープ指導者支援（資質高度化）事業（競技数：5団体7名）</p> <p>(4) ジュニアアスリートサポート事業（競技数：8団体23名）</p>   |
| ③ | 関係会議等開催事業     | <p>(1) 入賞対策会議<br/>平成26年8月18日（月）国際交流会館</p> <p>(2) 国体結果検討会<br/>平成26年11月7日（金）ホテルフジタ</p>  |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>(3) 競技団体個別ヒアリング (41 競技団体)<br/> 平成 26 年 5 月 7 日 ～ 平成 26 年 5 月 31 日<br/> 平成 26 年 10 月 28 日～ 平成 26 年 11 月 8 日<br/> 平成 27 年 2 月 10 日 ～ 平成 27 年 2 月 28 日</p> |
|  | <p>(4) 競技団体理事長会議<br/> 平成 27 年 3 月 12 日 (木) 県青少年センター</p>  |

## 5 スポーツ医・科学関係事業

|   | 事業名        | 内容  |
|---|------------|---|
| ① | 医・科学活用推進事業 | <p>国体候補選手を対象に、スポーツ医・科学の研究成果を取り入れた計画的な練習やトレーニングの導入、栄養管理、傷害予防、メンタルトレーニング、リハビリ等の医・科学サポートの実践を通して競技力向上を図った。</p> <p>(1) メディカルチェック・フィットネスチェック<br/> アンケート：配付 2,292 名 回収 1,493 名 (66.0%)<br/> 2次健診：対象者 462 名 受診者 24 競技 104 名 (22.5%)</p> <p>(2) 国民体育大会帯同サポート<br/> 北信越国体 (2 名)、本国体 (4 名)、冬季国体 (3 名)</p> <p>(3) 第 2 回福井県スポーツ医科学研究大会<br/> 平成 26 年 11 月 30 日 (日) 福井商工会議所 174 名参加</p> |
| ② | 研修会等開催事業   | <p>国体選手を中心にドーピング防止教育・啓発活動を実施し、薬物乱用・誤用の認識を高めることにより競技者の健康被害を防ぎ、健全なスポーツ活動の普及啓発を図った。</p> <p>(1) ドーピング防止講習会<br/> 実施状況：4 回 約 350 名</p> <p>(2) ドーピング防止ガイドブック配布<br/> 配布数：600 部</p>  |

## 6 スポーツ少年団事業

平成26年度は、526団、団員10,693名、指導者2,647名が登録され、青少年の健全育成に大きく貢献している。

主な事業として、県スポーツ少年大会の開催をはじめ、指導者の養成と資質向上ならびに母集団の組織整備等を推進した。

|   | 事業名                         | 内容   | 備考  |
|---|-----------------------------|--|---|
| ① | 第41回日独スポーツ少年団同時交流           | スポーツ活動を中心に、相互の文化・習慣等に触れる交流・研修により、参加者の国際性の高揚と両国の親善を図った。<br>受入 平成26年7月25日～29日 美浜町  | ドイツ (13名)<br>指導者 1名<br>団員 11名<br>通訳 1名                  |
| ② | 第50回福井県スポーツ少年大会             | 県下のスポーツ少年団員が一堂に集まり、スポーツ活動を通じて団員相互の交流を深める等を目的として、小浜市、おおい町、高浜町の3市町において開催（県民スポーツ祭の小学生の部）した。<br>開催日 平成26年8月31日<br>開催競技（8競技）<br>サッカー、バレーボール、バスケットボール、卓球、柔道、バドミントン、剣道、ウォークラリー                              | 参加者 2,108名<br>団員 1,622名<br>指導者 486名<br>参加チーム数<br>151チーム |
| ③ | 指導者および母集団研修会兼認定育成員研修会       | スポーツ少年団指導者および団員保護者・スポーツ少年団認定育成員を対象とした研修会を開催した。<br>開催日 平成26年9月21日<br>開催地 坂井市体育館   | 参加者 111名  |
| ④ | スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員講習会 | 地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進するスポーツリーダーの養成とスポーツ少年団認定員の養成を図った。（参加者328名）<br>①平成26年11月1日～2日 高浜町 39名<br>②平成26年11月8日～9日 大野市 18名<br>③平成26年11月29日～30日 福井市 81名<br>④平成26年12月6日～7日 坂井市 63名<br>⑤平成26年12月13日～14日 越前町 127名 |   |

## 7 広報・情報提供事業

|   | 事業名        | 内容  |
|---|------------|---|
| ① | 広報普及活動事業   | 国際大会や国民体育大会等における本県選手の活躍および各種表彰等について、タイムリーな広報活動に努めた。<br>・体協ニュース 1, 500部×4回 |
| ② | スポーツ情報公開事業 | 公式ホームページにより各種情報を公表した。<br>(1) 組織、事業概要等<br>(2) 国体等のタイムリーな結果報告               |

## 8 国体等派遣事業

### ①国体派遣事業

| 大会名                           | 会期  | 開催地 | 選手団  |
|-------------------------------|---|-----|------|
| 第69回<br>国民体育大会                | 平成26年10月12日～10月22日<br>〈会期前実施〉水泳、カヌー等<br>平成26年9月7日～14日 | 長崎県 | 483名 |
| 第70回<br>国民体育大会冬季大会<br>スケート競技会 | 平成27年1月28日～2月1日                                       | 群馬県 | 48名  |
| 第70回<br>国民体育大会冬季大会<br>スキー競技会  | 平成27年2月20日～23日  | 群馬県 |      |

### ②北信越国体派遣事業

| 大会名               | 会期  | 開催地                                    | 選手団  |
|-------------------|---|--|--|
| 第35回<br>北信越国民体育大会 | 〈中心会期〉<br>平成26年8月22日～24日<br>〈会期前実施〉カヌー、ボート他<br>平成26年5月10日～<br>〈会期後実施〉体操<br>平成26年8月29日～31日 | 石川県<br>(水泳、カヌー、<br>富山県<br>ホッケー<br>福井県) | 福井県 686名<br>新潟県 701名<br>長野県 657名<br>富山県 698名<br>石川県 702名 |

## 9 表彰事業

本県のスポーツ振興に著しく貢献したものを表彰した。

体育功労者賞、優秀選手賞、優秀指導者賞については、対象期間を年度から暦年に改めることにより早期の表彰に努めた。

国民体育大会賞については、優秀な成績に応じた表彰区分を創設して、国体入賞へのモチベーションを高めた。

| 表彰名     | 対象者   | 人数               |
|---------|---|------------------|
| 体育功労者賞  | 本会または加盟団体の発展のために長年尽力し、功績が顕著な個人<br>①対象期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日<br>②対象期間 平成26年4月1日～平成26年12月31日                             | ①24名<br>②20名     |
| 優秀選手賞   | 福井県民または本会加盟団体登録者および県内高等学校出身の大学生であり、全国大会ならびに国際大会で優秀な成績を収めた者<br>①対象期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日<br>②対象期間 平成26年4月1日～平成26年12月31日 | ①130名<br>②176名   |
| 優秀指導者賞  | 前項2の優秀選手を育成した指導者<br>①対象期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日<br>②対象期間 平成26年4月1日～平成26年12月31日   | ①5名<br>②6名       |
| 国民体育大会賞 | その年の国体で天皇杯および皇后杯得点に貢献した競技団体、監督、選手<br>対象期間 平成26年1月～10月   | 団体18団体<br>個人209名 |

## 10 その他

①全国大会ならびに各種ブロック大会の後援

②安全管理の強化の取り組み

- ・国民体育大会参加者傷害補償制度への加入促進
- ・加盟団体の賠償責任保険への加入促進
- ・スポーツ安全保険への加入促進

(27年1月まで)

| 区分   | 団体員数   | Web加入数 | 対象団体                         |
|------|--------|--------|------------------------------|
| A・AW | 16,987 | 13,228 | 中学生以下の子ども                    |
| AC   | 2,317  | 1,218  | A・AW区分の子どもの指導・支援として共に活動を行う大人 |
| A2   | 2,813  | 1,101  | 高校生以上の文化活動団体                 |
| B    | 3,090  | 140    | 老人などのクラブ                     |
| C    | 11,516 | 5,695  | 高校生以上のスポーツ活動団体               |
| D    | 0      | 0      | 危険度の高いスポーツ活動団体               |
| 合計   | 36,723 | 21,382 |                              |